

シンポジウムで寄せられた主なご質問やご意見(質問用紙分)

No.	質問用紙の概要	市の考え方
1	ハードの整備より、ソフトの重点を置くべき。 (同様の意見:2件)	施設機能の見直しや多機能化など既存施設の有効利用を図るとともに、インターネットを活用した施設予約などを検討するなど、ソフト面の対策も取り組んでまいります。しかしながら、施設の耐用年数がございますので、施設の再整備にあたっては統廃合や複合化など、財政負担の軽減を念頭においた施設のあり方も併せて研究していく必要がありますので、ご理解を賜りたいと思います。
2	老朽化に伴う耐震対策を計画的に行うべき。	現在策定中の公共施設適正配置計画の中で公共施設のあり方の方針を示す予定です。今後も維持管理しながら使用していくこととなった施設については、計画的に施設の耐震化を図ってまいります。
3	公共施設の一極化は可能か。学園都市・行政ゾーンなど拠点を分散させては。	公共施設には、集約できる施設と分散すべき施設があると思います。公共施設適正配置計画の策定作業の中で検討してまいります。
4	政府のコンパクトシティ化が下敷きになっているのではないかと。計画最大の目的は「経済優先、安上がり行政」にあるのでは。	先般ご説明させていただいたとおり、公共施設については安全面、サービス面、財政面の3つの視点からそのあり方を検討しており、財政面だけの考え方で検討を進めている訳ではございません。公共施設には、集約できる施設と分散すべき施設があると思いますので、今後、公共施設適正配置計画の策定作業の中で検討してまいります。
5	隣接市町の公共施設の相互利用ができないか。	公共施設の相互利用については、現在も体育館については富士見市、三芳町と、図書館についてはそれに川越市を加えて行っているところです。今後も公共施設の相互利用の拡充や充実について検討してまいります。
6	必要最小限の施設を確保できていればよいと思う。不要な施設もあるのでは。迅速な対応が必要。	個別施設のあり方については、基本的に機能面や利用状況、老朽度、他の施設との統廃合や複合化などの可能性などを総合的に判断して決定してまいります。早急には実施しなければならないものと、将来的に実施していかなければならないものとを整理したうえで、できる限り早急には実施してまいりたいと思います。
7	利用率の高い施設は残してもらいたい。	当然のことながら、利用率については重要な指標として取り上げて検討しているところですが、利用者の限定されている施設については、検討の余地があると考えております。個別施設のあり方については、基本的に機能面や利用状況、老朽度、他の施設との統廃合や複合化などの可能性などを総合的に判断して決定してまいります。
8	公共施設の適正配置とあるが、設置場所はどこになるのか。	公共施設適正配置計画の策定後に、個別の公共施設について具体的な検討を行う予定です。設置場所については、その段階で、市民の皆さんに案を提示していきたくと考えております。
9	現況の施設規模のまま統廃合によるサービスの低下はないのか。	統廃合を行う場合は、施設の利用状況や適切な機能設計などを考慮しながら検討してまいりたいと考えております。
10	保育所の民設民営化を。土地の借入による財政への影響は(固定資産税等)。	保育所の民設民営化については、公共施設適正配置計画を策定する上での重要な視点と捉えております。保育所(市営・民営)については、土地と建物をあわせて、毎年約3450万円の賃借料がかかっています。現在、借用地の固定資産税については、軽減措置を行っておりません。
11	市庁舎等の賃貸の可能性は。	施設整備手法については、民間活力の活用についても、手法の一つとして検討してまいります。

12	現在の公共施設に対する市の評価(評価基準)はあるのか。もっと市民にPRを。	建築年月日や、施設の利用状況などのデータはありますが、施設耐震や老朽度調査などに基づく評価基準は、現在ありません。
13	自治体の最も重要な目標である「住民の権利増進」が埋没しているのではないのか。	さまざまな市民サービスを限られた財源で実施していかなければなりませんので、何を優先させるかということをも市民の皆さんとともに検討していかなければと思っています。
14	統廃合する際は、交通弱者対策をあわせて実施すべき。 (同様の意見:5件)	全市的な交通利便性の向上については、運行形態も含めて現在の利用状況や民間バスの経路や利用状況などを十分検討し、結論を出してまいりたいと考えております。
15	利用者の意見はどのような形で、聴取し、反映させるのか。 (同様の質問:3件)	9月の1か月間、主な公共施設に公共施設に関する意見募集箱を設置し利用者の皆さんのご意見を伺ったところです。また、今後、公共施設適正配置計画の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆さんや利用者の声を広く伺って参りたいと考えております。
16	重複する施設がかなり存在する。大雑把な説明と簡単な利用状況では、本当の必要性が理解できないのでは。利用者、費用面等の詳しい情報を開示後に再度、市民会談を開く必要がある。	今後、公共施設適正配置計画の最終決定前にパブリックコメントを実施する予定ですので、そのときに市民の皆さんに判断材料をお示していきたいと考えております。
17	子育て環境が変化している。利用者の目線で検討を。	社会情勢や、市民ニーズを把握しながら計画を策定してまいります。
18	市民アンケートの内容を資料として提示してほしかった。	市のホームページでアンケート結果とともにお知らせしてまいります。
19	アンケートの回答が少なく、市民の代表的意見とは思えない。もっと繰り返して緻密な調査はしないのか。	統計学上、市民意向の傾向を把握するのに問題のない対象人数と回答数となっております。
20	公民館分館と集会所の位置づけが明確でない。 (同様の意見:3件)	上福岡地域の集会所と大井地域の公民館分館については、同様の使い方をしているにもかかわらず、施設の位置づけや管理運営方法などに違いが見られるため、今後、制度の統一化に向け、本計画の中で検討してまいります。
21	庁舎の統合化を図ってほしい。	庁舎の統合化については、先般、ご説明したとおり重要な視点と認識しております。ご意見を参考にさせていただき、個別施設のあり方について、今後、検討してまいります。
22	運動公園の整備を行ってほしい。	建物のない施設については、今回の計画の対象外となっております。ご意見を参考にさせていただき、個別施設のあり方について、今後、検討してまいります。
23	体育施設の充実に力点を置いてほしい。	ご意見を参考にさせていただき、個別施設のあり方について、今後、検討してまいります。
24	10万都市となったので1000人以上が収容できるホールがあるとよい。	
25	スポーツ振興のため総合体育館の早期建設を。	
26	上福岡地域に総合福祉センターの建設を。	
27	高齢者に対する地域コミュニティ施設の建設は。	
28	市営プールの建設はどうなるのか。	市民プールの建設につきましては、財政状況を勘案しながら検討を進めていきたいと考えております。
29	市民が安心して利用できる総合病院があれば良い。	総合振興計画の施策の方向性に基づき、市民の一人ひとりが必要とする医療サービスを円滑に受けられるよう、医療機関などとの連携を図りながら、地域医療体制の整備・充実に努めるとともに、救急医療体制の充実に努めてまいります。

30	芸事を身につけた市民が家ではできないときに、公民館や小学校などの空き教室を利用できれば。	市民の文化、教養活動の場として、公民館を利用することができます。小中学校については、体育館やグラウンドの開放を行っていますが、教室については、現在、空き教室がなく、また、管理上の問題があることから開放しておりません。小、中学校の地域に開かれた施設のあり方や有効利用について検討してまいります。
31	環境対策のため、清掃センター及びリサイクルプラザの計画的な設置を。	現在、三芳町との広域ごみ処理施設建設について建設準備室を設置し、両市町で検討しています。
32	駅の東口付近に公営トイレと公営駐輪場がないので、整備してもらいたい。	東口の駅前広場の整備計画の中で検討してまいります。
33	公園と高齢者について。	公園については、公共施設適正配置計画の対象施設となっております。 今後の公園整備の手法については、市民の皆さんの意見を伺いながら進めてまいりたいと考えております。今後策定する、緑の基本計画の中で検討してまいります。
34	うれし野まちづくり会館の有効利用の検討を。	これまでも検討を進めているところですが、施設機能面での課題も多く、なかなか結論に至っていない状況ですが、なるべく早期に結論を導きたいと考えております。
35	学校を統合し、スクールバスを走らせてはどうか。通学時の安全性、給食や施設の無駄を減らせるのではないかと。	ご意見を参考にさせていただき、個別施設のあり方について、今後、検討してまいります。
36	高齢になっても趣味を持って健康に市民が暮らせる施設こそ、医療費の削減につながるのではないかと。(運動指導室の夜間開放)	
37	図書館などは、子どもたちにサービスが届くよう、児童館に併設するなど、複合化を含めての検討を望む。	
38	財政難から、補修中心になるのではないかと心配している。施設基金などを考えては。	基金については、施設整備基金などを含め、全体的な見直しを行っていく中で検討してまいります。
39	必要な施設であっても財政力がないと適正配置は難しいと思う。建築する以外の何かよい方法はないのか。	施設機能の見直しや多機能化など公共施設の有効利用などのソフト面の対策も取り組んでまいります。しかし、施設の耐用年数がありますので、施設の再整備にあたっては統廃合や複合化など、財政負担の軽減をを念頭においた施設のあり方も併せて研究していく必要があります。
40	基本的に賛成だが、財源が心配。	行財政改革の推進を図り、財源の確保を図るとともに、整備に当たっては一度に建替えや整備を行っていくことはできませんので、計画的な施設の統廃合や複合化による再整備を行う中で、合併特例債や民間活力の活用などを含めて財政の負担軽減を念頭に置いた手法を検討してまいります。
41	建替にを前提とした経費計画が必要であり、概要を教えてください。	公共施設適正配置計画の策定後に、個別の公共施設の整備計画について具体的な検討を行う予定です。経費計画については、その段階でお示ししていきたいと考えております。
42	合併特例債の有効利用について、未だに計画が見えない。	合併特例債の具体的な活用方法は、まだ決定しておりません。施設の統合などに伴い、新たに施設を整備する場合などには、合併特例債の活用を検討してまいります。
43	公共施設を抱える課題について、合併前に予測できなかったのか。	公共施設が抱える課題は認識しておりましたが、公共施設全体のマネジメント計画がなかったため、早急に取り組む必要がありました。
44	住宅開発地域に対する保育園、福祉施設など、施設の配慮を考慮してほしい。	現在も、大規模開発などがある場合は、保育園などの子育て支援施設の設置などについて、開発業者に協力をお願いしております。
45	2市1町が合併した場合は、状況が変わってくるのでは。(同様の意見:2件)	ふじみ野市が誕生してまだ3年しか経過しておらず、市の基盤を固めることが先決と考えておりますので、現在、2市1町の合併については考えておりません。

シンポジウムで寄せられた主なご質問やご意見(アンケート用紙分)

No.	ご要望やご意見の概要	設問6の回答(案)
1	庁舎の統合はすべき。ただし、現在の庁舎の場所は好ましくない。中心に近いところであれば理解が得やすいのでは。	庁舎の統合化については、重要な視点と認識しておりますので、同様の考えにより検討してまいります。庁舎の場所につきましては、広く市民の皆様の声をお聞きする中で、検討してまいりたいと思います。
2	一定の統廃合は必要。指定管理制度や民間委託など財政の効率化のみを追及するのはうまくいかないと思う。市民合意が大切ではないか。	施設の統廃合の必要性には、ご理解をいただきありがとうございます。指定管理制度や民間委託などは、安全面や市民サービスの向上の視点をもって、公の施設を適正に維持管理していく事を前提としています。民間が維持管理運営などの実施主体となった場合も、行政はチェック機能を働かせ適切な管理などについて監督してまいります。
3	市役所本庁舎は、出来る限り早めに一本化していくこと。市民サービスは窓口を増やすことで解消できるのでは。情報交換の場や機会を増やして欲しい。	庁舎の統合化については、重要な視点と認識しておりますので、同様の考えにより検討してまいります。また、集中と分散などに配慮してしてまいりたいと思います。「公共施設適正配置計画」の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆様や利用者の声などを広く伺ってまいりたいと考えております。
4	1つに統合することは、片方がさびしい街になる。市の地形上、一極集中は避けるべき。	「公共施設適正配置計画」策定の中で、集中と分散などに十分配慮し検討していきたく思います。施設の場所などについては、今後も引き続き多くの市民の皆様の声を聞く中で、慎重に検討してまいりたいと思います。
5	公共施設の統廃合は必要だと思っています。公民館の減免の見直しが必要だと思えます。使用料を100円程度でも取った方が良い。	施設の統廃合の必要性にご理解をいただきありがとうございます。公民館の減免制度についても、見直しを検討してまいります。
6	本庁舎周辺の公共施設を統廃合して、市民ホール、本庁舎のビル化も必要では。高層建設の耐震装置もある。大手ゼネコンに相談しては。	本庁舎周辺は多種の施設が集積しています。「公共施設適正配置計画」では、基本的には統合化、複合化などを念頭に計画策定を進めてまいります。
7	上福岡地域は、フクトピアを公民館化し1箇所に統合し、大井地域は、公民館を1つに人件費等の削減に努めてほしい。	フクトピアについては、設置目的などを勘案し、現状の活用にご理解をいただきたいと思います。ご指摘のとおり、公民館の配置については、課題があると認識しておりますので、今後の検討課題とさせていただきます。職員の配置なども市全体の業務を整理した中で、適正な数を導いていきたいと思えます。
8	すみやかに、民間のような整理(行革)を行わないといけない。	現在、行財政改革推進5か年計画などにより、見直しを進めておりますが、市の置かれた状況を勘案しながら適宜進めてまいりたいと思えます。
9	統廃合は、数の上では少なくなること。逆の方向では、考えられないか。生活環境など、埼玉県は最低ランクにある。その原因を考える必要がある。(県、市立病院など)	「公共施設適正配置計画」策定にあたっては、集中と分散に配慮してしてまいりたいと思えます。ただし、個別の施設のあり方については、今後の検討課題としてまいります。
10	現在でも集会所など確保に苦労している。適正配置が、廃止、合理化への伏線ではないか。市民のニーズによる施設はむしろ増ではないか。また、その施設でどのような事業が行われているか事業の質の確認が必要では。	「公共施設適正配置計画」の策定にあたっては、関係経費などと伴に施設需要や市民の声などを十分集め、検討を進めてまいりたいと思えます。地域集会所などは地域で管理している施設でございますので、運営などについての言及は控えさせていただきます。よろしくお願いいたします。

11	各種公共施設については、単機能ではなく、複合施設とするのが望ましい。	公共施設の統合化や複合化については、重要な視点と認識しておりますので、同様の考えにより検討してまいります。
12	施設の複合化で利用度をあげるべき。統合の際は、早めの周知を。	今後、「公共施設適正配置計画」策定あたっては、複合化などによる検討を進めてまいりたいと思います。また、早い段階での周知に努めてまいりたいと思います。
13	川越市の高階市民センターを参考としてほしい。（複合施設）（土地は借地らしい）	今後の「公共施設適正配置計画」策定にあたっては、他自治体や他施設など先進事例を参考に検討を進めさせていただきます。
14	他の市の施設を活用する事の検討も必要では。例えば、ふじみ野駅の出張所（富士見市）で各種証明書の発行ができないか。	図書館や体育館などの施設では、2市1町は相互利用できるシステムとなっています。他市でも住民票など（広域交付）一部条件付で発行は出来ますが、そのほかの証明書などの発行は、現在の規定制度の中では難しい状況にあります。しかし、市民サービス向上のためには必要であると考えますので、検討してまいりたいと思います。
15	出張所は、朝、夕の時間拡大、土日の利用可にする。 公民館については、連携を取りながら内容を充実していく。 5月の課の移動はムダではなかったのか。	時間延長、利用日の拡大については、現在実施の方向で検討を行っております。内容が確定しだい、皆様にお知らせしたいと思います。公民館など個別の施設については、今後の「公共施設適正配置計画」策定の中で検討してまいります。 今年度の組織の移動については、本庁舎など施設の狭隘化の影響もあり、実施せざるを得ない状況をご理解いただければと思います。
16	地域ごとの出前シンポジウムにより、要望等を十分把握して欲しい。中長期的に統廃合を具体化し、効率よく財政の建て直しを展開して欲しい。（危機管理も考慮しながら）	「公共施設適正配置計画」の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆様や利用者の声などを広く伺ってまいりたいと考えております。出前シンポジウムなども、手法の一つとして検討して参りたいと思います。また、財政面を念頭に置きながらも、危機管理は適切に行ってまいりたいと思います。
17	質の高い行政サービスとは、なにかについて、話し合が必要である。国、市の責任で行う部分と民間で行う部分を整理する必要があるのでは。 公共施設を利用しやすいものとするためには、交通機関の整備が求められるのでは。	同様に認識しております。今後は、行政、市民（民間）、又は、協働して行う部分を明確にして、皆さんが分かりやすい責任分担の形態を整理してまいりたいと思います。 また、施設の統廃合などに当たって交通網の整備は、全市的な課題として、運行形態や現在の利用状況なども含め、民間バスの経路や利用状況などを十分検討し、結論を出してまいりたいと考えております。
18	経費による建設が主なので、分散はやむを得ないのでは。是非、施設を結ぶ交通網を整備して欲しい。（歴史的な史跡等は残して欲しい。） 庁舎の統合案については、良かった。複合化は大賛成です。ただし、交通網の整備をお願いします。	「公共施設適正配置計画」策定にあたって、施設の統廃合については、集中と分散などに配慮してまいります。施設の統廃合などに当たって交通網の整備は、全市的な課題として、運行形態や現在の利用状況なども含め、民間バスの経路や利用状況などを十分検討し、結論を出してまいりたいと考えております。また、歴史的な史跡については、適切に残せるよう配慮してまいります。
19	循環バスなどの交通機関の整備を	交通網の整備は、全市的な課題として、運行形態や現在の利用状況なども含め、民間バスの経路や利用状況などを十分検討し、結論を出してまいりたいと考えております。

20	<p>施設の統廃合により、施設の数が減り遠くなることは、サービスの低下につながるのではないか。（交通利便性） 利用者の声を聞く機会、話し合いの場を多く設けて欲しい。</p>	<p>「公共施設適正配置計画」では集中と分散などを考慮し、著しいサービス低下を招かないよう努めてまいります。</p> <p>施設の統廃合などに当たって交通網の整備は、全市的な課題として、運行形態や現在の利用状況なども含め、民間バスの経路や利用状況などを十分検討し、結論を出してまいりたいと考えております。</p> <p>計画の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆様や利用者の声を広く伺ってまいりたいと考えております。</p>
21	<p>子どもたちの育つ環境は様変わりしています。なかなか場所（公民館等）の確保が出来ない。発達等を保障できる場所を確保して欲しい。</p>	<p>子どもたちが集え、楽しく学習できるような、場所の提供に努めてまいります。市の現有施設については、市のPR不足という反省点も踏まえ、適切な情報提供などに努め、市民の皆様が利用しやすい形態を整理してまいります。</p>
22	<p>安易な民間委託は、やめてもらいたい。</p>	<p>民間委託などは、安全面や市民サービスの向上の視点をもって、公の施設を適正に維持管理していく事を前提としています。民間が維持管理運営などの実施主体となった場合も、行政はチェック機能を働かせ適切な管理などについて監督してまいります。</p>
23	<p>安易な民間委託はやらないで欲しい。（プール事故の教訓）</p>	<p>民間委託などは、安全面や市民サービスの向上の視点をもって、公の施設を適正に維持管理していく事を前提としています。民間が維持管理運営などの実施主体となった場合も、行政はチェック機能を働かせ適切な管理などについて監督してまいります。</p>
24	<p>今後30年から50年で年齢構成は変化するので、それに対応できる施設とする。</p>	<p>「公共施設適正配置計画」では、長期的な視点は、重要と認識しておりますので、同様の考えにより検討してまいります。</p>
25	<p>公共施設をただ類似施設というのではなく、その建物の目的を把握して、考察して欲しい。（特に資料館を。どうしても、統合するのであれば専門職員の拡充を望む）</p>	<p>公共施設の目的や市民ニーズ、市民が集える施設など、十分配慮したうえで「公共施設適正配置計画」の策定を進めてまいります。</p>
26	<p>統合施設を行った場合、施設修繕等に財政上の影響はないのか。 公民館、出張所などは防災拠点などとして多目的な運用が出来るよう配慮し、市民も検討段階に参加できる体制が良いと思う。</p>	<p>施設の具体的な統廃合は、今後、検討してまいります。統廃合する中では、維持管理経費の負担が軽減できるよう施設の形態などについて配慮してまいります。</p> <p>今後の、各施設の検討を行う場合、防災拠点への転用など、多目的な活用についても検討してまいります。また、「公共施設適正配置計画」の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆様や利用者の声を広く伺ってまいりたいと考えております。</p>
27	<p>現在の施設でも、市民にPRが無くどんな目的かもよく分からない。</p>	<p>市の現有施設については、市のPR不足という反省点も踏まえ、適切な情報提供などに努め、市民の皆様が利用しやすい形態を整理してまいります。</p>
28	<p>住民の声を聞いて施設計画をお願いします。アンケートも今日まで知りませんでした。</p>	<p>「公共施設適正配置計画」の最終決定前にパブリックコメントを実施するとともに、計画に基づき具体的に実施する段階では、市民の皆様や利用者の声を広く伺ってまいりたいと考えております。また、アンケートについては、市広報等により何度か周知しましたが、今後も引き続き、広報などの活用により積極的に周知してまいります。</p>
29	<p>必要な施設は、調達すること。ただし財源をどうするかが問題。</p>	<p>必要な施設、財源等については、「公共施設適正配置計画」の中で、慎重に検討してまいります。</p>

30	<p>フクトピアを利用したいが使用料が高く使えない。使われずに老朽化してしまうのでは。</p>	<p>各施設の使用料については、施設の機能や利用状況及び他施設の状況などを踏まえ料金設定をしております。フクトピアの利用率はある程度高い状況にあります。今後、市民の皆様が利用しやすい運営に努めてまいります。</p>
31	<p>今回の公共施設は、建築物中心でプール等の施設が含まれていませんでした。市においてプールは、関心の高い公共施設だと思えます。（管理も民間委託ということであればなお。）別のときでよいので、プール等の公共施設についても、しっかりしたビジョンを示して欲しい。</p>	<p>現在策定中の「公共施設適正配置計画」では、建物のある施設を対象としています事をご理解いただきたいと思います。ご指摘のプールについては、財政状況などを勘案しながら検討を進めてまいります。</p>
32	<p>市内にある、調整池の上を子どもの遊び場に活用しては。（用地費をかけないで、健全育成に資することが出来る。）</p>	<p>用地費をかけない整備手法ということについては、同様の考えであります。調整池の上を活用する事も検討しておりますが、ふたかけなど、多額の整備費を要するため、今後もその手法については検討を進めてまいりたいと思えます。</p>
33	<p>建物の話だけではなく、窓口対応者のレベルを上げて欲しい。 支所窓口では、何度も上司のところへ確認しに行って対応している。上司が対応した方が早いのでは。税務署、社会保険事務所などは、待ち時間は長いですが、テキパキした対応で早く満足度は高い。</p>	<p>窓口職員のスキルアップに努めてまいります。 現在、大井総合支所では、管理職による窓口相談（総合窓口）を開設して、幅広い対応に努めさせておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>